

【名称】 別府溝部学園短期大学

代表者
(ふりがな) 学長
溝部 仁
(みぞべ ひとし)

担当者
(ふりがな) 教授
牧 昌生
(まき まさお)

【連絡先】

住所 大分県別府市亀川中央町29-10

TEL 0977-66-0224

FAX 0977-66-8120

URL <http://www.mizobe.ac.jp>



(認定こども園での食育の様子)



(高校生への食育出前授業の様子)



(mizobe食のフェスタの様子)

<組織の概要>

別府溝部学園短期大学は、“自立自活できる人材の育成”を建学の精神とした、ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・幼児教育学科・介護福祉学科の4つの学科で構成されている。

食物栄養学科では、栄養士免許取得とともに「栄養教諭2種」も養成している。また、『栄養士+αの資格』として介護職員初任者研修・医療秘書実務士などの資格も取得できる。

地域に根ざした教育課程を編成し、就職先で必要となる免許・資格や専門スキルを身につけ望む職域への就職を支援している。

過去5年間の平均で95%を超える専門職就職率であり、就職3年後の追跡調査では90%程度の就業継続率である。

<取組内容>

◆実践的な取組みとして病院・施設・事業者への校外実習の準備として、学生による週1回の食堂経営(給食管理実習)を約1年間にわたって実施している。

◆栄養士が活躍できる場として、幼児から高齢者までの幅広い年齢層の方を対象に、食育や栄養士業務ができる人材育成を意識して、より実践的な活動に力を入れている。幼児や小・中学生、高校生への食育では、学生が制作したペーパースート・紙芝居・ポスターを用いた食育授業や料理教室に取り組んでいる。

◆大分県別府市は、おんせん県でもあるため「温泉」「観光」の学びができる。『温泉コンシェルジュ資格』とともに食や健康増進のアドバイスができる「おもてなしができる栄養士」の人材の育成に取り組んでいる。

◆『卒業研究』の授業では、『地域課題』を学生自身が自分のことと捉え「解決策」を探究することができる。実際に現地に足を運び、地元の特産品である農林水産物を使用したメニュー開発やその広報活動、郷土料理継承や食育の効果を検証するなどを行っている。

<年間の主なイベント等>

- ◆mizobe食のフェスタ
- ◆学園祭での模擬店
- ◆附属施設(認定こども園・高等学校)での栄養指導実習
- ◆伝統料理などで留学生や地域の方との交流活動
- ◆地域のマルシェや子育てイベントへの参加活動
- ◆公開講座『県特産品を使用した料理教室』『大分県郷土料理』『おせち料理教室』『お魚さばき講座』
- ◆大分県農林水産祭での地域特産品販売 等